

中央会 おかやま

未来へつなぐ連携・挑戦・感動！

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp



2025 4

April | Vol.762

INDEX

Leader's「i」あそびのきちおひさま企業組合……2～3p

中央会の取組紹介ほか……4～9p

がんばる組合の紹介……10～11p

情報連絡員レポート……12～14p

インフォメーション……15p



子どもたちや保護者、地域の方が
おひさまのような笑顔で
いられる場所であり続けます。



理事長
田中 智子 氏

理事
井田 智江 氏

リーダーズ「アイ」

あそびのきちおひさま企業組合 理事長

田中 智子 氏

あそびのきちおひさま企業組合 理事

井田 智江 氏

子どもたちや保護者、地域の方が
おひさまのような笑顔でいられる
場所であり続けます。

―組合の概要について教えてください―

(田中氏)

平成15年に幼稚園の保護者有志による任意団体「おひさま」を立ち上げました。共働き世帯が増えるなか、「保護者が安心して預けられる、子どもたちがみんなで遊べる場」を作りたいという思いから、ボランティアとして子育て支援事業をスタートしました。

平成17年には総社市の委託を受け、学童保育「放課後児童クラブおひさま」を開設。さらに平成26年には幼児保育部門を企業組合として法人化しました。現在は、未就園児10名、幼稚園児20名、小学生40名程度の子どもたちが年齢を越えて仲良く遊んでいます。

また、地域交流や保護猫活動等の様々な取組のなかで、子どもたちが豊かな経験を積める環境を整えています。保育士、看護師、教員、幼稚園教員、学童指導員など、多様な資格・スキルを持つスタッフが連携し、一人ひとりに寄り添った保育を行っています。

―おひさまの特徴について教えてください―

(井田氏)

おひさまでは、1歳から小学6年生までの子どもたちが

一緒に過ごし、幅広い年齢の仲間と群れ遊ぶなかで、自然と社会性や協調性を育んでいます。幼児と小学生が日常的に関わることで、小さな子は年長者に憧れを持ち、大きな子は思いやりと責任感を養い、きょうだいのように過ごしています。

また、スタッフも子どもたちから「先生」ではなく、「〇〇おばちゃん」や「〇〇ちゃん」等と呼ばれています。子どもたちは、家庭的な雰囲気の中で安心して自己表現ができ、地域の方々にもスタッフと同じように親しみをもちて接することができています。

保護者の方とも「保護者と保育所の役割をやるべきことを切り分けるのではなく、一緒になって子育てをしていきましよう」とお話をさせていただいており、おひさまは、子どもたちと保護者、地域の方々、スタッフがひとつの家族のような場所になっています。

また、子どもたちの「やりたい」を尊重し、大人がすべて決めるのではなく、子どもたち自身が主体的に考え、実現できる環境を大切にしています。例えば、6年生を送る会は5年生が企画運営し、キャンプや宿泊体験などの各種イベントも子どもたちの発案で実施しています。大きなイ



学年を越えて遊ぶ子どもたち

理事
井田 智江 氏理事長
田中 智子 氏

ベントとしては、小学校の体育館を貸し切って1万8千個のドミノ倒しを開催したこともあります。

どうしてもアイデアを形にできるか、子どもと大人が一緒に考えて試行錯誤することで、子どもの自主性を育むことができるのではないかと考えています。

さらに、おひさまでは支援の必要がある子も受け入れてあります。特性の有無に関わらず、子どもたちは困ったときは手を貸し合い、特別扱いすることなくお互い自然体で接しています。小さなころから様々な個性と触れ合ってきた経験は、大人になってからも活かされるのではないかと思います。

■地域交流等の取組にはどのようなものがありますか (井田氏)

地域の方々や、おひさまを卒業した中高生が、日常的に手伝いや遊びに来てくれています。また「わくわく温羅クラブ昭和」という放課後子ども教室を開講しており、地域の方が先生となってピアノレッスンやスポーツ、将棋、工作教室などを行っており、月に15回程度開催しています。

また、おひさまでは子どもたちのお昼ごはんと一緒に惣菜を作っており、保護者や地域の方に販売しています。子どもたちも会計に挑戦し、社会体験として学んでいます。また昨年からは、主任児童委員を務めるスタッフからの発案で、地域の買い物難民の方へ、見守りを兼ねたお弁当の配達を始めました。子どもたちはメニュー表にイラストやお手紙を添えたり、保護者の許可を得た子はスタッフと一緒に配達を行ったりし、利用者の方にもとても喜んでいただいています。

地域猫活動では、子どもたちは猫のお世話を通じて、命の大切さなどを学んでいます。また譲渡会では、子ども

ちがパソコンを使って案内チラシを作成したり、自分たちが描いた猫のイラストを缶バッジにして販売し、売上で猫の餌を購入するなど、貴重な体験となっています。

■今後、どのようなことに力を入れていきたいと考えていますか (田中氏)

これまでは特別に営業や集客を行わずとも、口コミ等から一定のご利用をいただいていたが、少子化が一層加速するなか、今後はマーケティングに力を入れていく必要があると考えています。SNS投稿やチラシ配布を強化するとともに、企業との利用契約の導入なども検討していきたいと思っています。

利用者の方々からは高い評価をいただいております、遠方からもご利用いただいておりますので、自信をもって、多くの方々におひさまを知ってもらえるよう活動して参ります。

■子育て世代や保護者に向けたPRをどうぞ (田中氏)

おひさまには、異年齢の群れ遊びを通じた子ども同士の育ち合いがあります。子どもたちは、よく食べ、よく寝て、よく遊び、多くの人に囲まれながら、多様な経験を通じて自主性や社会性を身に付け、人を愛し愛される子に育っています。

おひさまは「社会を学ぶ場」であり、「集団生活の中で我慢する力をつけ、負けない心を育てる修行の場」であり、「一人ひとりの個性を引き出し伸ばす場」です。

子どもは一人ひとり違う個性を持ち、それぞれのペースで成長していきます。子どものありのままを受け入れて愛を伝えて欲しいです。とはいえ、子育ては楽しいことだけではありません。悩みや不安を感じたときは、一人で抱え込まず、私たち「おひさま」を頼ってください。



組合プロフィール

組合名：あそびのきちおひさま企業組合
設立：平成26年10月
所在地：岡山県総社市美袋1584番地1
TEL：0866-99-2850
HP：https://asobinokichiohisama.com/
組合員数：12名



譲渡会で子どもたちが作成した缶バッジ



地域の方と交流する子どもたち

令和7年度組合関係補助金のご紹介

岡山県中央会が今年度実施する、組合が活用できる補助事業を取りまとめました。是非この機会にご検討ください。

事業名	内容	主な経費対象	所管課・募集時期
組合特定問題 支援事業	組合・業界特有の問題について、専門家を招いたセミナーや先進地の視察など多様な課題に対応いたします。 【活用の一例】 ○デジタル化やDXなど新技術や新しい取り組みに対応するセミナー実施 ○業界に係わる法律の研修会開催 ○組合員の商品をPRする販路拡大イベントを開催 ○BCP（連携型）の策定計画 ○先進地への視察研修 ○保証・契約問題等のあらゆる法律に係わる諸問題〈弁護士〉 ○税務に関する問題〈税理士〉	対象経費： 謝金、講師旅費、会場費、テキスト費、車両借上費など 補助金の上限は15万円 実施総経費の受益者負担(1/3)	組織支援課 ・通年
組合等DX推進 支援事業	組合等のWebサイトやネットワークの構築やPRコンテンツ(動画等)、アプリ開発を支援すると共に、より高度なDX活用を研究・検討する為の専門家のアドバイスを受けながら支援を行います。 【活用の一例】 ○組合のホームページを制作・リニューアル ○組合PR動画等の作成・SNS対応 ○独自アプリ等を活用して相互連携を図る	対象経費： 謝金費など 補助金の上限は15万円 実施総経費の受益者負担(1/3)	組織支援課 ・4月下旬 ～5月上旬 ※募集時期が早く なっております。 お早めにお問合せ ください。
先進組合等 リスキリング 視察支援事業	組合・組合員等が先進的な組合事例に直接現地で触れることで新たな知見を得ること(リスキリング)や、広範囲な人的ネットワークを構築することで、組合を通じた価値の向上と組合・組合員にとってのビジネスチャンスの創出を促進します。 【活用の一例】 ○先進組合及び傘下の組合員企業の視察 ○先進組合及び傘下の組合員企業との交流	対象経費： 謝金、旅費など 補助金額については要相談 実施総経費の受益者負担(1/3)	組織支援課 ・通年
女性経営者 育成支援事業	女性部を有する組合等を対象とした経営塾等を開催し、女性活躍を推進するとともに人材確保・定着・やりがいなどをテーマに研鑽をおこなう。 【活用の一例】 ○女性経営塾 ○女性採用塾	対象経費： 謝金、会場費、テキスト費など 補助金額については要相談 受益者負担はありません	組織支援課 ・通年

※各事業ごとに、所管課が決まっております。補助金の申請に当たっては事前に所管の担当職員が詳しくご説明いたしますのでお気軽にご相談ください。

ここにご紹介した事業以外に、全国中央会の中小企業組合等課題対応支援事業も募集しております。

詳しくは、組織支援課までお問い合わせください。

<https://www.chuokai.or.jp/contents/josei/kadai/2024/R7-kadai.pdf>

(全国中央会課題対応支援事業のパンフレットはこちらよりダウンロードいただけます。)



●問い合わせ先 岡山県中央会 TEL (086) 224-2245

「中小企業特別高圧電力価格高騰対策支援金」の第6期の受付開始のご案内

岡山県では、エネルギー価格の高騰が続く、収束の見通しが困難な状況である中、中小企業の競争力強化及び県内産業の活力維持を図ることを目的として、特別高圧電力を受電する県内中小企業等に対し、電気使用量に応じて支援金を交付する「岡山県中小企業特別高圧電力価格高騰対策事業」を実施しております。

3月17日(月)より第6期(令和6年8月から10月分の電力使用量が対象)の申請について受付を開始しましたのでお知らせいたします。

●第6期支援金申請締切

令和7年5月30日(金) 17:00まで

●特別高圧電力価格高騰対策支援金特設サイト

支援金の概要、支援金の申請方法、申請様式、Q&Aはこちらのサイトをご覧ください。
<https://www.oka-tokkou.jp>

●問い合わせ先

中小企業特別高圧電力価格高騰対策支援金事務局
 TEL: (086) 230・4685

(平日9時00分～12時00分、
 13時00分～17時00分)

(組織支援課 林)



岡山県中小企業特別高圧電力価格高騰対策支援金

特別高圧電力とは、2,000kW以上の電力であり供給電圧が20,000V以上とされます。

期	申請期間	支援対象期間	1kWhあたり
第6期	令和7年3月17日(月)13時00分～令和7年5月30日(金)17時00分まで	令和6年8月～10月(使用分)	2.0円
第7期	令和7年6月10日(月)9時00分～令和7年7月31日(金)17時00分まで	令和7年1月～3月(使用分)	0.7円

ものづくり補助金公募中！

「ものづくり補助金」とは、中小企業等が行う、生産性向上に資する革新的な新製品・新サービス開発や海外需要開拓を行う事業のために必要な設備投資等の取組を支援するものです。

19次分の申請受付は、4月25日(金)17時まで

製品・サービス高付加価値化枠

革新的な新製品・新サービス開発とは

- 顧客等に新たな価値を提供することを目的に、自社の技術力等を活かして新製品・新サービスを開発することです。
- 単に機械装置等を導入するだけで新製品・新サービスの開発を伴わないものは補助対象外です。
- また、同業の中小企業者等や同一地域における同業他社において相当程度普及しているものの開発は、新製品・新サービス開発には該当しません。

活用イメージ1

同地域内の廃棄酒粕を活用し、赤酢を開発。そのプロセスに必要な攪拌機付きタンクや絞り機、ポンプ等を購入。



活用イメージ2

広告制作で培ったデザイン力を活かしてデジタルコンテンツ分野に進出するため、独自の演出効果を組み込めるシステムを開発。



グローバル枠

海外需要開拓を行う事業とは

国内の生産性を高めるための事業で、以下の4つを指します。

- 海外への直接投資に関する事業
- 海外市場開拓(輸出)に関する事業
- インバウンド対応に関する事業
- 海外企業との共同で行う事業

※各事業ごとに要件がありますので、詳細はものづくり補助金総合サイトをご確認ください。

活用イメージ3

日本酒の海外市場獲得のために新商品を開発し、国内工場の製造ラインに自動ビン詰めライン一式を導入するとともに、海外市場に広告宣伝を行う。



詳細はものづくり補助金総合サイトをご確認ください。



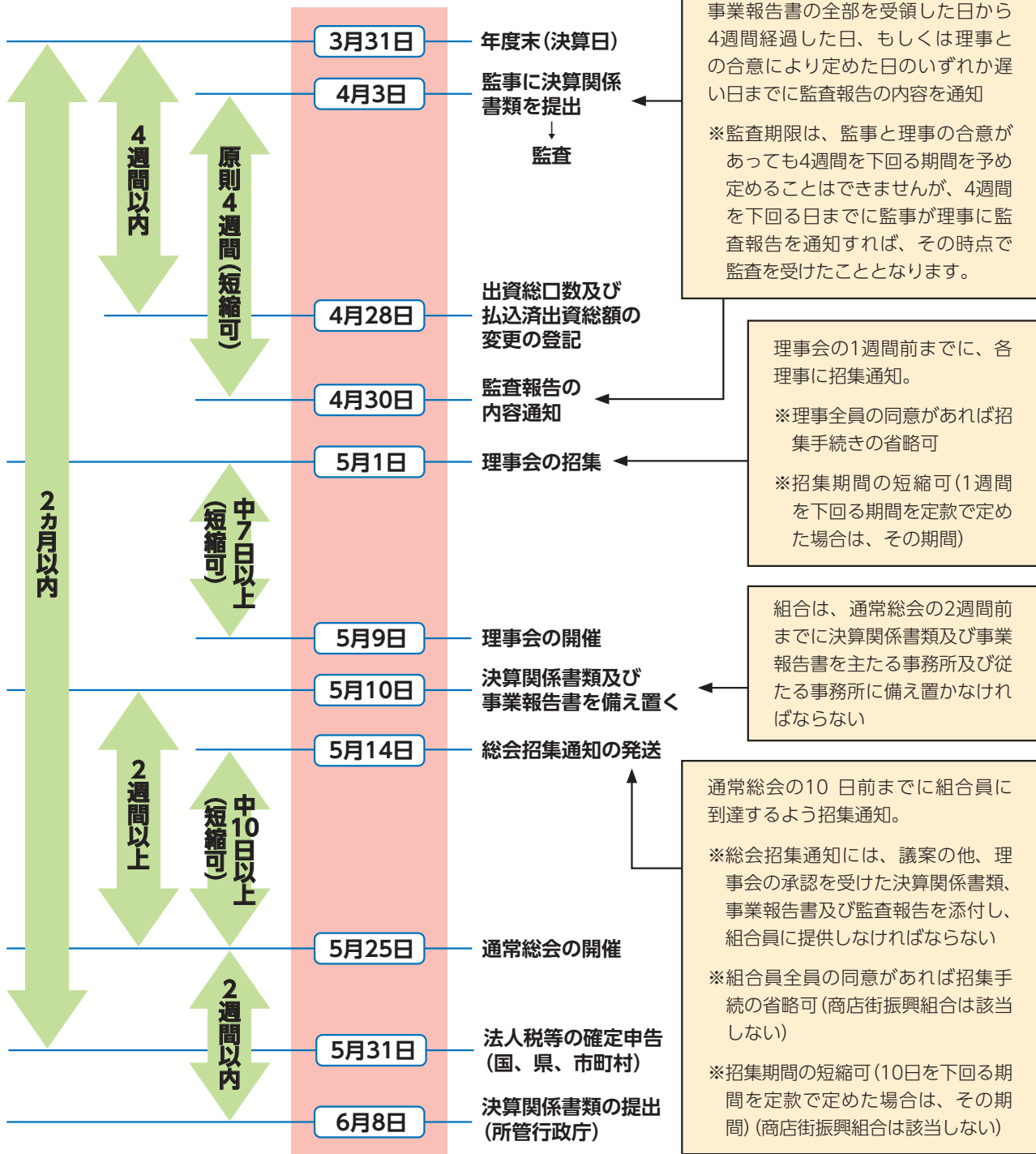
組合決算期の事務手続きについて

組合では、年度末を迎えると、帳簿の締めや決算諸表の作成準備及び年度更新事務に加え、定款や法で定められた各種事務手続き（監査、理事会、総会など）を行わなければなりません。

年度末を迎えた組合におかれましては、決算期の事務手続き手順をご確認ください。

組合決算期の事務手続き手順例

決算日：3月31日 理事会：5月9日 通常総会：5月25日と仮定した場合



決算関係書類等はデータでの提出が可能です

決算関係書類等を岡山県中央会にご提出頂く際、データでのご提出が可能です。(従前の通り、紙媒体でのご提出を頂くこともできます。)

データでのご提出を頂く場合は、当会 HP よりアクセスできる「決算関係書類等提出用 Web フォーム」より必要事項(組合名、入力担当者名、メールアドレス等)をご入力頂くとともに、提出書類のデータを添付して頂きますようお願い致します。

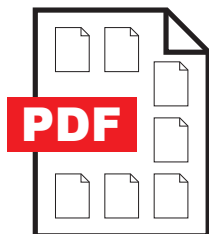
【決算関係書類等提出用 Web フォームにご入力頂く内容】

- ①組合名
- ②理事長名
- ③入力担当者名
- ④メールアドレス
- ⑤提出書類年度
(提出時点の年度ではなく、提出する書類に対応した年度をご入力ください。
例：2024/4/1～2025/3/31の決算関係書類の場合、2024年とご入力ください。)
- ⑥提出日

【データでの提出が可能になる書類】

1. 決算関係書類一式(原則、下記の7つのデータをひとまとめにして PDF 化)

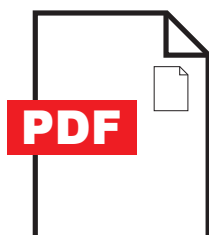
- ①決算関係書類提出書
- ②事業報告書
- ③財産目録
- ④貸借対照表
- ⑤損益計算書
- ⑥剰余金処分案又は
損失処理案
- ⑦監査報告書



上記以外の決算に関する書類は原則提出不要ですが、上記の7つの書類とまとめてデータ化し、ご提出頂いて構いません。(わざわざデータが7つの書類のみになるように分割・抽出等をして頂く必要はありません。)

2. 総会議事録(総会議事録のみのデータを PDF 化)

押印が必要かどうかは組合の定款(総会議事録)の規定の内容によりますので定款をご確認ください。押印が必要な場合、押印後の書類を PDF 化してご提出ください。

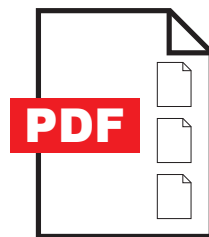


決算関係書類等提出用 Web フォーム

※役員変更を行った場合、下記の書類も合わせてご提出ください。

3. 役員変更書類一式(原則、下記の3つのデータをひとまとめにして PDF 化)

- ①役員変更届出書
- ②変更理由書
- ③役員名簿



4. 理事会議事録(理事会議事録のみのデータを PDF 化)

総会議事録とは異なり、いずれの組合においても従前の通り押印が必要です。押印後の書類を PDF 化してご提出ください。



【ご提出についての注意点】

今後はご提出頂いた決算関係書類等を、岡山県中央会を通してデータで岡山県庁に提出するようになりますが、その他の岡山県庁以外の所管行政庁についてはこれまで通り紙媒体での受付となります。岡山県庁以外の所管行政庁宛ての決算関係書類等については、従前の通り直接郵送でご提出ください。

●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課
電話：(086) 224-2245

岡山県合同企業説明会開催される

岡山県中央会では、岡山県の委託を受け、県内18大学・短大等で構成される大学コンソーシアム岡山と連携して、去る3月3日(月)に「岡山県合同企業説明会」を開催しました。



対面式説明会の様子



オンライン説明会の様子

説明会には、同コンソーシアムの推薦を受けた県内企業160社が大集結。

対面式で開催された説明会では、県内外の大学・短大、専門学校、学生365名が参加。売り手市場と言われる中で、多くの学生が興味のある企業や企業の各ブースを訪問し、採用担当者の説明に熱心に耳を傾けていました。

また、イベント会場内には各大学のキャリアセンター相談コーナーに加え、岡山県の就職相談・説明コーナーが併設されました。翌日には、対面式と同じ企業160社によるオンラインでの説明会も開催さ

れ、オンラインでの各ブース訪問者は延べ436名にのびりました。

参加企業からは、「学生の就活時期が早まり、少ないチャンスで学生と接点を持つことができた」、「初参加で不安もあった。ブース訪問者は少なかったが、その分しっかり説明できた」などコメント。

一方、参加学生からは「自分の知らない業界情報が聞けて良かった」、「自身の就活イメージができた」などのコメントがありました。

岡山県中央会では、若者の人材確保と定着に向けた支援活動を引き続き展開してまいります。

(企業人材支援課)

組合役職員講習会を開催

岡山県中央会は去る3月12日(水)、サン・ピーチOKAYAMAにおいて、令和6年度管理者講習会を開催しました。昨年に引き続きリアル会場での開催とオンライン会議を組み合わせた形をとり、参加者は約80名(内オンライン参加約60名)となりました。

当日は3部構成で講習会を開催し、第1部では、当会職員から、「組合の決算期における事務手続き」、「決算関係書類の電子データによる提出について」と題し、組合決算期における流れや決算書類の提出方法について説明いたしました。

第2部では、岡山県信用保証協会保証経営支援二課課長 武田裕子氏をお招きし、「岡山県信用保証協会の経営支援のご案内について」と題してご講演いただきました。専門家派遣など、保証協会の経営支援の全体像を効率的に把握できる有益な情報提供の時間となり、今後の相談へのきっかけとなる分かりやすい説明で、参加者は熱心に耳を傾けていました。

第3部では、個別相談会も行われ、参加者は当会指導員に各種制度

に関する質問や組合運営に関する悩み事などを相談されていきました。

決算期における事務手続きは毎年期間が空くため、各種書類作成時に疑問点が生じることもあるかと思えます。手続きについて不明な点がございましたら、いつでも当会へご相談ください。

■問い合わせ先

組織支援課

TEL: (086) 224・2245



決算期における各種様式データもダウンロードできますので、是非ご活用ください。



岡山初のオートバイ神社認定

（一社）日本二輪車文化協会が、バイク文化の振興と地域活性化を目的に全国各地に設置を進めている「オートバイ神社」に、岡山市中区東山の玉井宮東照宮が岡山市内で初めて認定されました。

たことを大変嬉しく思う。オートバイ神社を目的に多くの方が集まり、岡山のバイク文化と業界がますます盛り上がることを期待している」と話されていました。

3月8日、現地で「鎮座式」が開催され、岡山県オートバイ事業協同組合の青木理事長をはじめ、関係者約20名が参加しました。全国で44カ所の認定となる玉井宮東照宮は、海運や交通安全の神様を祀る神社と知られ、これまでも多くのバイク愛好家が交通安全祈願のために訪れていました。

自動二輪車は環境への負荷が比較的軽く、経済的にも安価ですが、四輪車と比べても趣向性が高く、普及台数は大きく差があるのが現状です。組合としては利便性などを前面に出した利用促進PRに注力しつつ、ユーザーに対して安全安心なバイクライフを提供すべく、日々技術研鑽に取り組んでいます。

（組織支援課 小郷）

この度の鎮座

式については、自動二輪車業界を活性化させるべく、岡山県オートバイ事業協同組合も協力、青木理事長は「岡山県で初めてオートバイ神社が誕生し



禰宣とバイク組合青木理事長

特定技能制度における繊維業の上乗せ4要件の解説セミナーを開催

岡山県中央会は去る2月25日、サン・ビーチOKAYAMAにて日本繊維産業連盟の富吉賢一様を講師に、繊維業における外国人技能実習生受入事業を行う組合を対象とした繊維業の上乗せ4要件の解説セミナーを開催しました。

外国人技能実習制度にかわり新たに設けられた育成就労制度では、外国人労働者を「特定技能」の水準まで育てるとしています。繊維業においても特定技能の対象分野とされていますが、技能実習制度において時間外労働に対する賃金不払いなどの法令違反の割合が大きいことを踏まえ、国際的な人権基準の適合や勤怠管理の電子化等、特定技能受入にあたり、4つの上乗せ要件が設定されました。



上乗せ要件のうち、「国際的な人権基準に適合し事業を行っていること」については、中小企業向けの監査要求事項がまだ策定されておらず、既存の認証制度での認証取得や監査には多額の費用がかかると言われています。

そこで、繊維産業の監査要求事項・評価基準を含め、4要件の詳細を伺いするとともに、繊維業において特定技能制度が追加された経緯、特定技能外国人受入時の追加要件の内容などを丁寧にご説明いただきました。追加要件のうち、「国際的な人権基準に適合し事業を行っていること」を監査・認証する費用や監査事項が参加者の大きな関心事であり、経済産業省が策定する「J-ASTER」が4月から運用開始になることが講演中に発表されました。

参加者からは、「今後も『繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン』を順守し、外国人労働者の人権を最大限に尊重した受入を行っていきたい」という声が多く聞かれました。

（組織支援課 形山）

奉還町商店街振興組合

県内の高校と連携し、商店街に 設置するベンチを制作

昨年8月、岡山科学技術専門学校
の主催により、奉還町商店街や岡山
工業高等学校と連携して「まちづく
りデザインコンペ」が行われ、商店街
に設置するベンチのデザインについ
て学生からいくつかの案が提案され
ました。そこで優秀賞として選ばれ
たデザインは非常に素晴らしかった
ものの、製品としての耐久性や安全
性等の実用的な観点が不足している
側面があり、提出されたデザインの
まま商店街にベンチを設置すること
は難しい状況にありました。そこで、
岡山県中央会の特定問題支援事業を
活用して木製家具の製造業者を講師
とし、学生から提出されたデザイン
における図面上の改善点の共有や、
実際に作業の現場の視察を行うワー
クショップを実施しました。現場を
実際に見られる学生の貴重な学びの
場としながら、商店街に設置するベ
ンチが制作されました。

3月4日(火)には、優秀賞として
選ばれ実際に制作されたベンチをお



制作したベンチに座る高崎氏と学生

披露目する場が設けられ、制作に関係
した製造業者、商店街事業者、デザイ
ンを提案した学生等が集まりました。
デザインを提案した学生等からは、「授
業では学べない制作上のポイントや
寸法の調整等を業者の方とやり取り
しながら進めるのは非常に勉強にな
った」、商店街の事業担当者の高崎氏
からは「商店街のシンボルとして非常
にインパクトのある素晴らしいベン
チができたので、ぜひ様々な方に座り
に来てほしい」とのコメントがありま
した。奉還町商店街では、今後も地元
学校と連携して地域の活性化に向け
た様々な活動をしていく意向です。

(組織支援課 長木)

第22回得する街のゼミナール in表町(まちゼミ表町)のご案内



協同組合連合会岡山市表町商店街
連盟(以下、表町商店街)の「第22回ま
ちゼミ表町」が開催されます。

まちゼミは、商店街の専門店が皆様
の生活に役立つちよっとした「知恵」
や「コツ」をわかりやすく、楽しく、そ
して無料で伝授する少人数制のゼミ
ナールを実施するイベントです。

第22回目となる今回の開催では、
「初心者のための香りを楽しむ+匂い
袋作り」や「手作りリング体験」、「クイ
ズと実験で君も文房具博士になろう」
等々、表町商店街の28店舗で全52種類
の多彩な講座が実施される予定です。
店主・店員の人柄や店の雰囲気を感じ
てもらい、お店のファンづくりに繋
げることを目的としたイベントであ
るため、受講料は無料(一部、材料費
が必要な講座あり)となっています。

各講座の内容等、詳

細については、表町商
店街のHPに掲載さ
れる予定です。そ
ちらをご覧ください。



<http://omotecho.or.jp/>

(総務企画課 太田)

●開催期間

4月26日(土)～6月1日(日)

●講座時間

60分～90分

●受講料

無料(一部、材料費が必要な講座あり)

岡山県製粉製麺工業協同組合

リスキリング研修会を開催

岡山県中央会では、組合に所属する組合員企業等の役員及び従業員を対象に業界団体向けのリスキリング研修会を実施しております。

リスキリングとは、技術革新やビジネスモデルの変化に対応するため、業務上で必要とされる新しい知識やスキルの「学び直し」を行うこととされますが、岡山県製粉製麺工業協同組合では、組合員企業の経営者及び製造、営業、経理等の各従業員が参加し、生成AI・チャットGPT活用について、製造現場や営業プロモーション等の応用スキルを高めるため、スマートフォンを活用した実践トレーニングを行いました。

2日間にわたる研修では、生成AIやチャットGPTの応用や注意しなければならぬ点などの基礎知識に加え、情報インプットによる営業プレゼン資料の作成やイメージ社歌の生成など、幅広い活用法について学びました。

参加者からは、「業務効率が飛躍

的に改善されることに衝撃を受けた。今後の業務に活用したい」、「人材確保に向けたイメージ社歌やPRチラシ等で応用したい」などコメント。

岡山県中央会では、デジタル化社会への対応や社員スキル向上など、業界における課題解決に向けて、各種支援メニューを幅広く取り揃えておりますので、お気軽にご相談ください。

（企業人材支援課 岡崎）



組合等DX推進支援事業

アローハーンネス協業組合

ホームページ開設

岡山県中央会では組合等DX推進支援事業として、組合のホームページ制作等についての補助事業を実施しております。本年度は4組合が採択され、その中からアローハーンネス協業組合の事例を紹介します。

当該組合の従業員は女性比率が90%以上と圧倒的に高く、子育て世代でも働きやすくするために勤務日、勤務時間も柔軟な対応をしております、おかやま子育て応援宣言企業にも登録しています。しかしながらその働き方や職場環境を伝える手段が少なく、その解決策としてホームページを新規制作しました。

●ホームページURL

<https://arrowharness.com/>

（組織支援課 林）

トップページには「みつかる、私の働き方」というフレーズを使用し、正社員、アルバイト、パートなど雇用形態別の1日のスケジュール例や、従業員のコメント、また採用情報を掲載することで、求職者が欲しい情報を得やすくする工夫が



情報連絡員レポート

2 月分

景況DI 値

() 内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	- 10.3 (- 12.1)	- 7.1 (- 4.8)	37.9 (36.2)	- 3.4 (1.7)	- 25.9 (- 13.8)	- 17.2 (- 10.3)	- 10.3 (0.0)	- 1.7 (5.2)	- 29.3 (- 19.0)
製 造 業	- 6.9 (- 17.2)	- 6.9 (0.0)	41.4 (37.9)	0.0 (3.4)	- 31.0 (- 27.6)	- 20.7 (- 17.2)	- 10.3 (0.0)	0.0 (3.4)	- 27.6 (- 27.6)
非製造業	- 13.8 (- 6.9)	- 7.7 (- 15.4)	34.5 (34.5)	- 6.9 (0.0)	- 20.7 (0.0)	- 13.8 (- 3.4)		- 3.4 (6.9)	- 31.0 (- 10.3)

(注) DI とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

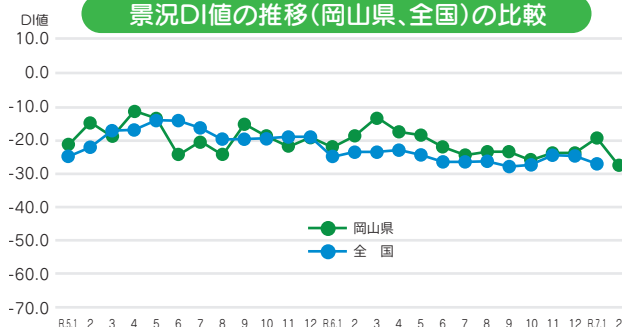
岡山県業界天気図

製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員
	食料品	味噌	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		米菓	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		製粉・製麺	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		醤油	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		酒造	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	繊維工業	繊維業・井原	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		繊維業・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		アパレル・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		アパレル・笠岡	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	木材・木製品	製材・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		合板	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	印刷	出版・印刷	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		製本	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	化学・ゴム	ゴム	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		プラスチック製品	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	窯業・土石製品	生コンクリート	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		石灰	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		ブロック	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	鉄鋼・金属	鋳物	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		鋳物	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	一般機器	機械器具・東岡山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		鉄工・津山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		鉄工・岡山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		工作機械・総社	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		工作機械・井笠	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	輸送機器	造船関連	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		自動車	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
その他		量	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

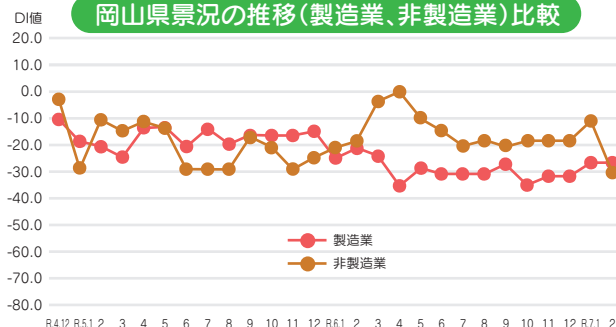
非 製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
	卸売業	機械・工具	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		電設資材	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		青果	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		木材	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		水産物	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	小売業	石油	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		共同店舗	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		中古自動車	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		自動二輪	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		共同店舗	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	商店街	商店街・岡山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		商店街・津山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		商店街・倉敷	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	サービス業	自動車整備	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		医療・柔道整復師	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		旅館・ホテル	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		テント	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		異業種	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	建設業	リサイクル	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		住宅リフォーム	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		看板工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		土木工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		管工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	運輸業	防水工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		バス	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		タクシー	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	その他	トラック	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		倉庫業	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
その他		信用組合	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

業界の景況感(前年同月比) 3 35 20 増加・上昇・好転 変らず 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2025年2月分のコメント

食料品

- 主原材料の「米」価格高騰への対応に苦慮。政府備蓄米放出による「米」価格への影響を注視している。《味噌》
- 年明け来の商品不足を解消しつつも、在庫が増えない状態が続いている。一部得意先で値上げを行っている。春の棚替でできないところは、秋の改廃までに値上げを完了させる。令和6年産米は希望数量の確保ができた。《米菓》
- 需要堅調なるも、人員確保に苦慮している。《製粉・製麺》
- 業況は平調に推移しているとみられる。人手不足の状況は、飲食業界に留まらず多くの業態にもその影響が出ている。《醤油》
- 飲食を伴うイベント等の開催が、コロナ禍以前の状況に戻りつつあり業況の改善も見受けられるが出荷量は思った程伸びない。輸出数については好調である。《酒造》

繊維工業

- セルビッチデニムの引き合いは引き続き好調だが、その他はやや減少気味で、企業間の温度差は激しい。電気料・燃料費は上昇しているが、原材料である綿花の価格は安定している。海外販売は欧州が停滞気味だが米国は好調となっている。《織物業・井原》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。《製材・県》

化学・ゴム

- 24年は一部取引先の減産要因があった。25年は回復したことにより2月売上は回復。労働組合から春闘の要求あり。対応について検討中。《ゴム》

窯業・土石製品

- 岡山県全体の出荷量は対前年比81.5%であった。令和6年度の補正予算が昨年12月に成立したが、その効果が早期に発現することを期待する。今年4月のセメント価格の大幅な値上を控え、販売価格の改定が検討されている。《生コンクリート》

- 昨年から仕事が30%~40%減少。はっきりした原因はわからない。景気が思ったほど良くない。全業種に及ぶように感じる。リーマンショック時でもある程度で回復したが、今回は先が見えず低迷している状態。今までで一番悪いのではないかと。自動車関係につられて工作機が悪いよう。減速機も悪く、農機具関係も良くない。ポンプや建設関係も落ちたまま、良くなる兆しが無い。先の見通しは、見えない。《 casting》

一般機器

- 今月も受注量減少、設備操業度の低下が続いており、今後の見通しも暗い。《鉄工・岡山》
- 昨年と比べれば、業況は下降気味。季節的要因はあるものの、新規受注も減少傾向にある。3月期決算の組合員は、「今年度は売上・利益ともに横ばいだが、来年度は減収減益になる可能性が高い」との声も多い。《工作機械・総社》
- 取引先の生産計画に伴い、自社の受注量が減少している。《工作機械・井笠》

その他

- 例年通り動きの少ない2月。例年にまして需要等減少しているよう。《量》

非製造業

2025年2月分のコメント

卸売業

- 全体的に悪化。売上高が減少した理由は色々あるが、魚の需要自体が減少しているかもしれない。仕入価格も上昇しており厳しい状況である。《水産物》

小売業

- 前年は閏年であったため本年は営業日数が少ない月にも拘わらず売上高は前年をクリア、客数は微減となった。食料品、飲食店舗は好調であり、食料品は客数微減ながら売上はクリア、客単価がアップしたが販売価格上昇による影響あり。既存店14店舗中、5店舗のみが前年をクリアしており他店は水面下と厳しい結果となった。《共同店舗》

商店街

- 先月同様、販売価格は上昇傾向にあるが、寒波及び諸物価の値上げの影響で売上高上昇に繋がらず厳しい状況が続いている。《商店街・岡山》
- 2月は人の動きが少ない時期ではあるが、週末の土曜・日曜は特に閑散としていた。《商店街・津山》
- 若いお客様が増えている反面、高齢者の来客が減っている。《商店街・倉敷》

サービス業

- 前年度比総請求金額は低迷している。前年度比、前月比共減少しており、また、一施術所1件あたりの単価も減少している。引き続き、業界の経営実態は厳しい。会員の退会(高齢・営業不振・オンライン化に追従出来ない等)が多く、総請求金額が大きく減少している。個々の施術所、協同組合本体の経営は厳しさを増している。《医療・柔道整復師》
- 建設業組合員の技能実習生については、ベトナムから国外出国が緩和されたミャンマーへのシフトを継続中、高度人材も現地からの人材紹介が増加中。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインドからの受入れは、順調に増加(7名)、今後の2名も入国待ち。一方現地での募集は厳しくなりつつあり、現地会社と調整中。農業組合員から特定技能の求人あり、ベトナムで継続して求人中。介護サービス組合員のベトナムで講習中の実習生3名は、1月入国し研修中。服薬指導を含めた人材として、ミャンマーでの特定技能の求人を継続中。《異業種》
- 鉄、非鉄スクラップについては、価格は高止まりしているが、発生が少なく物の確保に苦慮している。古紙は、大手製紙会社が民事再生の申請をして、需給のバランスが一時的に崩れる可能性がある。しかし発生は少ないままなので影響は限定的か。《リサイクル》
- 雪の影響で初旬の週末にキャンセルが出た。人手不足が極まっており、営業ができていない宿が出てきている。《旅館》

建設業

- ガソリンの高騰が続くとかなり厳しいように思う。《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比116%の高い伸びとなった。天候に左右されながらも、旺盛な観光・インバウンド需要に支えられて前年比で大幅な伸びをみせた。高速バスは前年同月比95%と微減となった。天候の悪い日が多くあり稼働に影響が出て前年を下回る実績となった。《バス》
- 総体的には、運賃は上昇傾向ではあるが国の燃料油価格激変緩和補助金の縮減等による諸経費の高止まりには追いついていないようだ。《トラック》
- 1月は、中国の春節を見越した前倒し動向で輸出入が一時的に活況となったが、2月はその反動で荷動きは低調。国内についても、物価上昇による節約志向が定着化され、横ばいもしくは微減の状況が続く。《倉庫業》

その他

- 2月についても引き続き資金繰りを中心に事業者支援を行った。本業支援についてもビジネスマッチングで有功商談となった先のフォローを引き続き行う。年度変わりであることから資金繰り支援を中心に行う。《信用組合》

退職のご挨拶



中西 進

中央会に昭和62年に入所し、昭和・平成・令和と約38年中央会に勤務しこの度3月をもって定年退職いたしました。思い返せば中央会に入所当時は、バブル景気で経済もどんどん上向き、中央会も良くも悪くも昭和ののどかな雰囲気があるいい時代でした。当時は書類を手書きで作成することも多く、組合を訪問するにもカーナビもなく、ネットで地図検索もできないので備置き住宅地図を頼りに道に迷いながら探したのが懐かしく思い出されます。若い時は色々失敗することもありましたが、組合の方や事務所の先輩から教えていただくことにより少しずつではありますが成長していくことができ、組合の役職員の方と繋がりを深める事ができたのは本当に感謝しております。

在職中は、様々な業種の組合の方から、業界や組合のお話をお聞きし、それをどのように支援に繋げるかは大変でしたが、支援に携わった組合の方から何年たっても何か相談事項があるときは必ずご連絡いただけるのは大変ありがたくやりのある仕事だと感じておりました。

この度退職にあたり、今まで受けた多くの方々の暖かいご指導、支援に対し感謝の気持ちでいっぱいです。心からお礼申し上げます。大変ありがとうございました。これからの組合の発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

令和7年
春の交通安全県民運動

昨年の県内の交通事故の状況については、人身事故の件数は4,869件(前年比292件減)、負傷者数は5,489人(前年比327人減)となりましたが、死者数は60人(前年比11人増)と大幅に増加しました。

交通死亡事故の主な特徴としては、一昨年に続き、車両単独、正面衝突や追突といった一方的過失による事故死者が全体の6割を超えていることや、高齢死者数は37人(前年比8人増)で全死者の61.7%を占め、依然として高い割合で推移していることなどが挙げられ、引き続き全ての道路利用者に対する交通安全対策をしっかりと推進していく必要があります。

こうした中、4月6日(日)から4月15日(火)までの10日間、「令和7年春の交通安全県民運動」が県内一斉に展開されます。また、4月10日(木)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

交通事故防止に向けて、ドライバーはもちろん、歩行者も、自転車利用者も、一人ひとりが交通事故のリスクを他人事ではなく自分のこととして強く認識し、交通ルールをしっかり守り、相手に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちで交通マナーを実践し、交通事故を起こさない、また交通事故に遭わないように気を付けましょう。

スローガン

「交通ルール 守って笑顔 晴れの国」



令和4年3月号掲載
ぼかぼかとした春の日差しが
眠気を誘います。
公園でのんびりしたいものです。



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」[特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)]「ご契約のしおりー約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>